

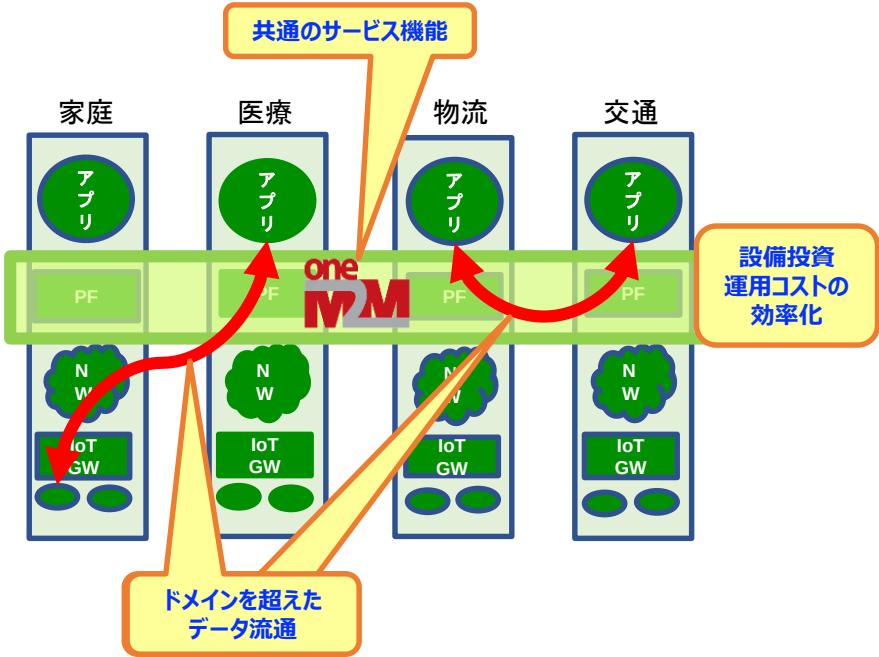
企画戦略委員	中野 裕介（KDDI）	登録委員数	41名/10社
正副委員長 リーダー・サブ	委員長：山崎 徳和（KDDI）、副委員長：山崎 育生（NTT）	図解 (ビジネスへの展開イメージ等)	
活動の目的・意義	- ARIBのoneM2M対応WGと連携し、oneM2M Steering Committee(SC)会合への対処方針審議、寄与文書、技術課題等に関する委員間の情報共有と意見交換を行う。 - oneM2Mで作成した技術仕様書をTTC仕様書として制定するダウストリーム作業を行う。	添付図参照	
活動する上での課題	Release3完成により、技術仕様策定の活動としてはほぼ安定し、これまでの仕様策定から、今後は開発者への浸透、ユーザ企業の参画を促進し、サービス導入、ビジネス開発の推進の観点にシフトしていくことが課題である。		
関連のSDGsゴール			
標準化方針	- oneM2Mの次期仕様であるリリース5の策定に向けた積極的寄与（日本からの寄与文書提出の促進など） 2021年1Qに策定予定のoneM2技術仕様書（Release4）のダウストリーム制定(2021年3月以降を予定) 2020年10月に日本招致するTP#47会合とその会期中に実施するIndustry Dayの企画・運営を成功させる。 - oneM2M準拠製品・ソリューション普及のためのセミナー/ワークショップ/ショーケースの開催、及びRelease仕様の採用、普及を目的としたセミナー/チュートリアルを開催等、時宜に合った対応を検討する。		
国内外 標準化団体動向	oneM2M 2019年より、技術検討体制の効率化と稼働の集中・分散を目的としてWG統合・再編を実施（6WG⇒3WG体制に変更） - Release2をベースとしたITU-T勧告化がほぼ完了、Release3の勧告化の検討に向けた取り組み中 - Release4の検討が進んでおり、2019年Q2にStage1のFreeze済み、2020年Q3までにStage2/3Freezeを目標、策定は2021年Q1 予定		
関連する 専門委員会	3GPP：oneM2M/3GPPインターワーキング関連で連携を検討する。 - IoT/スマートシティ：スマートシティ、ITU-T勧告化の情報交換を進める。 - BSG：oneM2M普及について、協力/情報交換を進める。 - IoTエリアネットワーク：IoTエリアネットワークに関して情報提供を検討する。		

重点取り組み と成果	• oneM2M仕様書の適時ダウストリームの実施（Release1～Release3まで実施済み） • oneM2Mの次期仕様であるRelease4策定に向けた積極的寄与（日本からの寄与文書提出の促進、50件以上の寄与文書） • oneM2M準拠製品・ソリューション、Release3仕様採用・普及のためのセミナー/ワークショップ/ショーケースの開催（9月セミナー開催） • 地方自治体などのスマートシティの取組みへのoneM2Mベースのソリューションをアピール（総務省への働きかけ実施）			
主な活動項目	概況指標	2019年度目標（当初計画時）	2019年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	各IMとして提出するため目標設定はしないが、日本勢として積極的な寄与を呼びかける	KDDI、NTT、日立から50件以上の寄与文書の提出を行った。	
	外部会合への参加・連携状況	・oneM2M：TP会合（CY年間5回、2019年5、7、9、12月及び2020年2-3月予定）	oneM2M：TP会合（2019年、5、7、9、12月に参加、2020年2月に参加予定）	
② ドキュメント作成 国内標準仕様書 レポート	JJ標準	0件	0件	
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件	
③ ダウストリーム	数	2019年度中は新規Release策定予定なし	（Release3：2019年6月28日設定） TS制定予定：24件 TR制定予定：3件	
④ プロモーション 普及推進	セミナー	・oneM2M Release3 セミナー（2019年 5-6月頃検討中） ・Showcase3開催（日程検討中） ・スマートシティ、3GPP連携などをテーマとした他専門委員会と合同のセミナー開催を検討	・2019年5月31日ワイヤレス・テクノロジー・パーク（WTP）2019展示会場内セミナー（講師：KDDI 山本賢一氏） ・2019年9月9日 oneM2M/3GPPが支えるIoT・スマートシティの世界 -oneM2Mリリース3/3GPPリリース15の標準化最新動向セミナー- 開催（講師：委員会メンバー） 3GPP専門委員会と共催 ・2019年9月18日 IoT World Conference 2019セミナー（講師：KDDI 山本賢一氏） ・ BSG専門委員会 後援アイデアソン（インドネシア・バンドン工科大）にプレゼン資料の協力実施 ・2020年2月JEITA無線システム専門委員会セミナー（講師：日立 平田哲彦氏）	
	記事投稿、講演会	・自動車領域、製造領域等の業界でのセミナー・講演会での講演実施を検討	・TTCLレポート：oneM2M専門委員会Release3解説記事（KDDI 山本賢一氏）	

中期標準化戦略（2020年度重点取り組みと活動予定）			専門委員会・AG名	oneM2M専門委員会	3/3
新テーマ及び重点取り組み	- oneM2M仕様書の適時ダウストリームの実施（Release4策定時（2021/1Q）に速やかに対応予定） - oneM2Mの次期仕様であるRelease4策定に向けた積極的寄与（日本からの寄与文書提出の促進） - oneM2M準拠製品・ソリューション、Release3仕様採用・普及のためのセミナー/ワークショップ/ショーケースの開催（他の専門委員会との協力を推進） - TP#47会合（10月日本会合）期間中実施のIndustry Dayの企画・運営の成功				
主な活動項目	概況指標	2020年度目標（当初計画時）	2020年度実施状況	記事	
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	各IMとして提出するため目標設定はしないが、日本勢として積極的な寄与を呼びかける	-		
	外部会合への参加・連携状況	TP会合（2020年4月、7月、10月、11-12月、2021年2月、計5回予定）			
② ドキュメント作成 国内標準仕様書 レポート	JJ標準	0件			
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件		
③ ダウストリーム	数	現在、Release4策定中であるが、2020 1QにそのRatificationが予定されているので、それ以降にダウストリームを行う予定（2021年度予定） TS： ？回 TR： ？回	TS制定： TR制定：		
④ プロモーション 普及推進	セミナー	年度内にRelease4策定が終了したら、Release4セミナーを実施する スマートシティ、3GPP連携、IoTエリアネットワークなどをテーマとした他専門委員会と合同のセミナー開催を検討			
	記事投稿、講演会	TTCLレポート執筆、講演会への講師としての参加			

別紙

oneM2Mの目指す世界



oneM2Mを中心とした他の技術との連携・協調の状況

標準化作業のオーバーラップを避けるため、IoT関連団体とのコラボレーションが重要

提携団体（リエゾン、ワークショップ等）

技術採用、インタワーキングをする団体

パートナー

